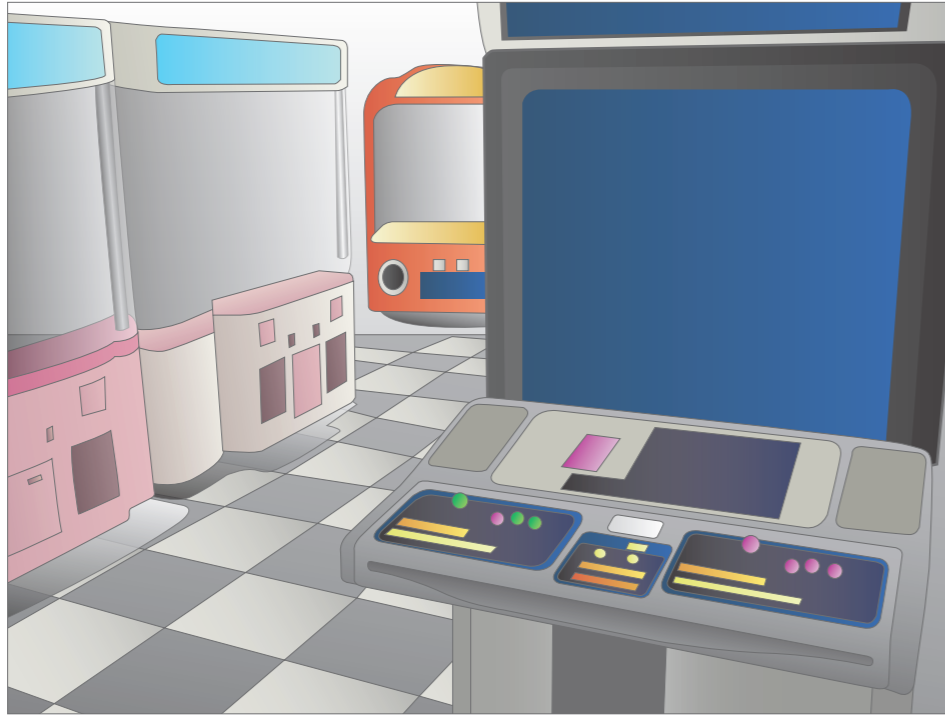


実は身近なニプロン電源

みんなが大好きなゲームセンターにも、ニプロンの電源は多く使用されています。



ゲームセンターには多数のゲーム機、監視カメラ、両替機、自動販売機、冷暖房と電気を使用する機器が設置されています。たくさんの電気機器を一度に使用すると入力電圧が下がりシステムが停止してしまう事があります。そんな過酷な条件の現場こそ高性能でタフなニプロン製品が大いに活躍出来る場所です。また、機器がたくさんある為、一台、一台電源を切っていくのはとても困難で時間のロスです。そこで主電源を“ブチッ”と一度に切っても安全にシステムダウンが出来る、ニプロンのノンストップ電源が重宝されています。

 株式会社ニプロン <http://www.nipron.co.jp>

東部営業部 〒183-0022 東京都府中市宮西町1丁目5番1号 菱宏ビル
TEL:042-354-2561 FAX:042-354-2564
西部営業部 〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町1丁目3番30号
TEL:06-6487-4141 FAX:06-6487-2212

Nipron Wave

Vol.4 2006 Summer



ご利用の電源は大丈夫ですか？

ニプロンの製品をお選び頂く、一番の理由は、品質・性能だと思います。“品質・性能ならニプロン”とのご指名を頂きますが、価格的には他社のメーカー様より高い製品が数多くあります。理由はとてもシンプルです。ニプロンが自社内で認め、お客様に安心してご使用頂く電源を製造するには、現在頂いている価格の設定を下げる事がどうしても出来ません。現在の品質を保ちながらコストダウンを行う方法は随時考えられ、日々研究しています。しかし、良品質部品の使用、日本での製造、品質管理、品質試験、アフターサービス等、ニプロンブランド電源を製造するには、コストがどうしても高くなってしまいます。お客様より時々、「ニプロンは過剰品質だよ」「ここまでしてくれないからコスト下げてよ」との言葉を頂きます。過剰品質とはどういう意味でしょうか？何でもお伝えしています通り、電源は皆様のシステムにとって、とても重要な部品です。電源が停止すると、必ずシステムも停止するのです。エンドユーザー様には、電源の故障であっても、システムの故障としてとらえられます。言わば、電源の品質イコールシステムの品質なのです。システム移動時に必ず起動する電源は、設置環境によってとても過酷な環境で動作しつづける事になります。そんな、過酷な状況で起動する電源なのに高品質でない電源を搭載する事に不安はありませんか？不安があるままで、安価な電源を採用し、システムを構築されるのですか？「電源なんか動けばいいんだよ、外から見えないし、問題があったらその時に手を打つよ。」と、おっしゃるお客様がいらっしゃいますが、本当にそう考えなのでしょうか？問題があった時に手を打つ、問題が起こった時の恐ろしさをご存知ですか？海外製品を採用し、問題が起きた場合のよくある例として・・・

お客様よりシステムが停止したとの連絡が入る→調査員を派遣し、電源の不具合を発見する→システムの回収をする→電源を購入する手配をする→メーカーが長期供給をしておらず、同じ電源が手に入らない→他社も探したがサイズ、出力等合うものが見付からない→電源をカスタムするまたは、システムを改造→お客様に返却

上記の状況は他人事ではありません。多大な回収コスト、修理・問題解決にかかる人件費、代替品の購入代等、多くのコスト出費になります。また大事なお客様に迷惑をお掛けし、どんなに良い対応をしてもお客様の信用度は下がります。インシャルコストを削減したつもりでも、この様な不具合が出た場合のトータルコストは、恐ろしいものとなります。また、営業マンを始め多くのスタッフがフォローに終われ、本来の仕事が止まってしまいます。

ニプロン内で行う他社との対戦データを取得する際に行う試験では、試験中に電源が故障するだけでなく、燃える電源もあります。お客様のシステム内で起こると・・・とても恐ろしいことが起ります。システムだけでなく、工場が火事になる等の大事故に繋がりがかねません。昨今の超デフレ現象が、“電源は静かに死ななければいけない”、の最低限守られるハズの絶対法則を歪めてしまっています。安い値段で購入出来ると言うことは、安い部品を使用し、安い価格で製造されたと言うことです。

電源の市場調査をすると、驚く程の価格の海外製電源を発見します。ニプロンが使用している部品の一つ、ファンより安い電源などもあります。ニプロンは価格競争に翻弄され、安からう悪からうの電源をご提供する事はありません。皆様にご利用して頂く為、少しでも価格を下げる努力はこれからも続けます。ですが、ニプロンブランドとして、弊社が定める品質・性能の範囲内から逸脱する事はありません。

大切なシステムを大きく左右する電源、不安を残しながらインシャルコストの安い電源にされますか？それとも、トータルコストが安く、なおかつ安心して使用出来るニプロンの電源にされますか？

データストレージEXPO(DSE) & 組込みシステム開発技術展(ESEC)

開催日:6月28日(水)~6月30日(金) 会場:東京ビッグサイト

4月幕張メッセで行われたTechno Frontierには、ご来場頂けましたでしょうか？

ニプロンはモーター技術展・電源システム展で、2ブースを出展し、おかげ様で連日大盛況となりました。展示会に来られなかった方、ご安心下さい。ニプロンは今年まだまだ展示会に出展する予定です。次回の展示会は6月28日~30日、DSE・ESECに出展致します。自社ブース2箇所に加え、インテルブース内でもニプロン自慢のユニークで高性能な電源をご覧頂けます。「電源なんて仕様書、外觀図等のデータを見れば充分！」とお思いの方、ぜひ一度足をお運び下さい！展示会は多種多様な電源を一度に見れ、直接触れる事の出来る数少ないチャンスです。また、開発中の製品や、トレンド、将来開発されるだろう製品の最新情報をゲット出来る最大のチャンスです。展示会場では多くのメーカーが集結しており、夫々のメーカーの思想等も良くご理解頂けると思います。お客様にニプロンの電源に対する思いを理解して欲しい、と言う思いがニプロンが展示会出展に力を注ぐ理由の一つです。ニプロンの心意気を理解して頂くには、製品を生で見て頂くのが一番だと考えています。品質、構造、性能をより理解して頂く為、内部の構造を見て頂けるようにオープンフレームでのディスプレイ、スケルトンPCを使用したノンストップ電源のデモや、源さんロボットを使った“たじゅぶう”“二重層キャパシター”のデモ等をご用意しております。また、展示会場ではニプロンの製品を熟知した弊社スタッフがご対応させて頂きます。電源でのお悩みがある方は勿論の事、採用中の電源で満足されている方も、ぜひ一度足をお運び下さい。きっとご満足頂ける時間を過ごして頂けると思います。源さんを目印にぜひ、ご来場下さい！

新製品情報



Coming Soon



とっても小型で大用量の製品、2機種が新登場！！このサイズで、この出力！熱処理が出来てるか心配？ご安心下さい。ニプロンの高技術を駆使した設計で製造されている上、執拗な品質テストに合格した製品のみを皆様にお届けします。

TOP3

法人のお客様

1位 PCSA-300P-X2V



2位 eNSP-300P-S20-11S
3位 PCSA-300P-X2S

個人のお客様

1位 ePCSA-650P-E2S-MN



2位 ePCSA-500P-X2S-MN
3位 PCSF-200P-X2S

グローバル NIPRON

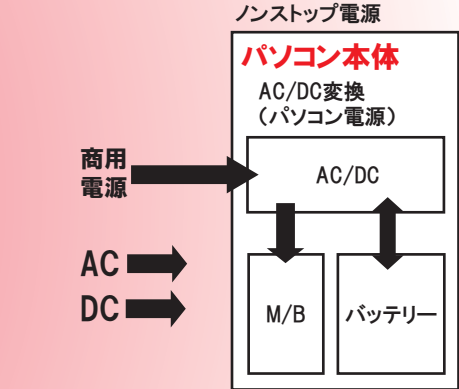
あまりご存知ないかと思いますが、ニプロンの活躍場所は日本国内だけではなくありません。アジア・ヨーロッパ・アメリカを始めとする様々な国からお問い合わせを頂き、輸出致しております。またドイツ、シンガポール、中国、韓国、アメリカに代理店が存在し、ニプロンの電源は各国で販売され、使用されています。今までは、パソコン本体を開けてニプロンの電源を見つけ、連絡を下さる方がメインでした。ニプロン社内に海外営業が出来、約2年が経ちます。これからは、海外のお客様にもニプロン自慢の電源をご紹介していく為に、色々なアピールをしていく予定です。実はグローバル化を図る為、色々なイベントを既に行っています。つい最近では昨年に続き、世界第2位、アジア最大の展示会、Computex Taipei '06に出展しました。また、今年11月にドイツ フランクフルトで行われるElectronica '06にも出展予定です。また、6月6日よりニプロン英語版ホームページがリニューアルされました。現在の日本語版ホームページと同様、英語版のホームページでは沢山の情報を入手して頂けます。海外からのクレジツト利用のリクエストにもようやくお応えする事が出来、お客様の時間・手数料を随分と軽減させて頂けると思っております。今現在の英語版ホームページはまだ発展途上です。ショッピングカート、海外輸出に関しては、より便利に進化する予定です。海外に支店がある、友達がいる、仕事仲間がいる、という方、ぜひニプロン英語版ホームページのご紹介をよろしくお願い致します。

<http://www.nipron.co.jp/english/>

<http://www.nipron.co.jp>

ノンストップ電源とUPSの違い

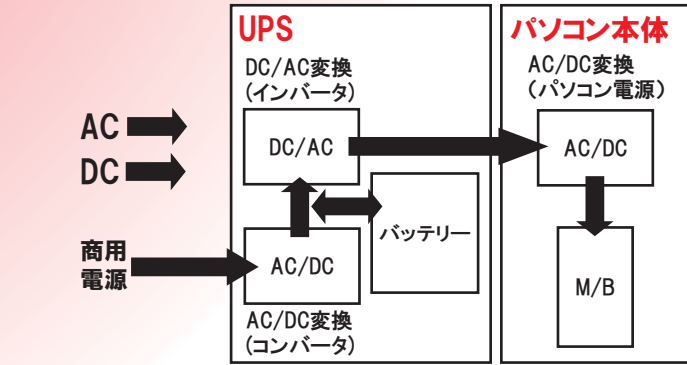
ノンストップ電源によるシステム



・ノンストップ電源は、AC入力の場合はACからDCへ、DC(バッテリー)入力の場合はDCからDCへと、どちらの場合においても電力変換は1回で済むので、効率が約80% と高効率になります。
・並列コンバータ方式により、信頼性はUPS方式に比べて4倍となります。

UPSによるシステム

*UPSは常時インバータ方式をモデルとしています。



・UPSを使用した場合は、電力変換を数回行う必要があります。その為、システム全体の効率は50~60%程度となります。
・UPSとパソコン電源が直列に接続されているので、どちらか一方が故障してしまうと、システム全体が停止してしまいます



魅せる工場づくり

ニプロンは魅せる工場づくりに取り組んでいます。今回は、製造現場の一部をご紹介します。ニプロンの電源は皆様もご承知の通り全て国産です。生産のスタート地点(原点)が本社1階の機械実装室です。機械実装室ではその名の通り、チップ部品、テーピング部品を機械にてプリント基板に実装しています。また、実装後の確認も機械で行っています。機械の利点、素早さ、正確さをフル活用すると共に、機械、製品を熟知したスタッフが常に目を光らせて、管理をしております。

ここ数年の生産増加に伴い、今年3月にはフロアーを大きく広げ、新システムも増設しました。お客様に喜んで頂く為、品質と納期に応えるべく、日々努力しています。本社にお越しの際は、ぜひお立ち寄り下さい。



Nipron本社の1階は電源生産の源点？

